

## 『季節の宅配便』

近大生と育んだ近大米。

お米の栽培はこれまでも紹介してきました(vol. 4および7)。機械を用いたお米の栽培は農場教職員が行ってきましたが、**本年度から初の試みで農学部の学生さんも機械を用いた作業体験をしてもらいました。**



**今年6月、田植えの季節。**学生さんが**機械で田植え(①)**。慎重にハンドル操作し、苗を植えました。初めての機械植え、なかなか苗をまっすぐ植えれず、悪戦苦闘。その傍らでは、機械で苗を植えられない**隅っこは手で植えました(②)**。慣れない田んぼ、足をとられて、こちらも**悪戦苦闘(〃)!**割とひんやりした泥が気持ちいいそうです。

**今年9月、稲刈りの季節。**田んぼにコンバインが入れる**スペース作り(隅刈り)(③)**。さあいよいよ、**コンバインでの稲刈り(④)**。稲を手で刈って初めてわかる、コンバインのすごさ。一瞬で終わる脱穀作業に学生さんは「お～すっげー」と驚きの声。**古典的手法を経たからわかる機械のすごさ。これまで以上に高い教育効果が得られました。**